

# 発表タイトル

日本分類学会 分類 太郎

日本分類学会 分類 花子

**要 旨** このファイルは日本分類学会の研究報告会予稿原稿のための $\LaTeX$ 用のテンプレートである。このテンプレートには発表タイトルや本文をはじめとして、所属・氏名、要旨、キーワード等、それぞれに書式が設定されており、書式を崩さずに予稿が作成できる。この部分には要旨を 500 字以内で記入する。

**キーワード**：キーワードをいくつか記入する

## 1. 予稿執筆における注意事項

予稿は、タイトル・キーワードのページを含め 2 または 4 ページで執筆する。執筆は基本的に当該日本分類学会大会 Web Page にある  $\TeX$  用マニュアルや Word 用テンプレートの書式に準拠するものとする。

## 2. 参考文献について

参考文献は本文の最後に配置すること。付録がある場合には参考文献の後に記述する。

## 3. 著者連絡先

`\CorrespondingAuthor` 部分に、著者の連絡先を記載する。

## 4. コンパイル時の注意事項

### 4.1. `jis.tfm` の利用

`jis.tfm`（東京書籍印刷の小林さんが作成された和文フォントメトリック）の利用を奨めます。ドキュメントクラスのオプションに `usejistfm` を指定します。

```
\documentclass[usejistfm,mentuke]{jcs_proceedings}
```

`jis.tfm` がお使いのコンピュータにインストールされていない場合は、「日本語  $\TeX$  情報」(<http://oku.edu.mie-u.ac.jp/~okumura/texfaq/>)などを参照してください。

## 4.2. PDF への書きだし

投稿原稿を PDF 形式で日本分類学会事務局に送付する場合、dvi ファイルを PDF に変換する手順を説明します (`\documentclass` のオプションに `mentuke` を指定してコンパイルしておく)。

- Acrobat Distiller を使用する場合：

まず dvi ファイルを ps ファイルにします (`printername` は、お使いのコンピュータで利用できるプリンタ名を指定します)。

```
dvips -Pprintername -t b5 -0 -1in,-1in -o file.ps file.dvi
```

その後、`file.ps` を Acrobat Distiller で PDF に変換します。変換の際は、使用した全てのフォントを埋め込むようにしてください。

- dvipdfmx を使用する場合：

```
dvipdfmx -p b5 -x 0in -y 0in -o file.pdf file.dvi
```

## 参 考 文 献

著者連絡先：〒 XXX-XXXX 東京都千代田区神田神保町 X-X 分類大学  
分類花子 (Tel. XX-XXXX-XXXX)  
E-mail:XXX@XXXX.ac.jp